

証券コード：6748

SEIWA

創意 ⊕ 革新

モノづくりの原点を見つめ、これから変わるもの変わらぬもの。

2024年12月期

2025年2月12日

決算補足資料

星和電機株式会社

■ 売上高 前年同期より6.1%増加

増加：産業用照明器具、配管保護機材、道路情報表示システム、道路・トンネル照明器具

減少：産業用配線保護機材、電磁波環境対策部品

■ 営業利益 前年同期より70.2%増加

増加：産業用照明器具、道路情報表示システム、道路・トンネル照明器具

減少：電磁波環境対策部品

(単位：百万円)

	2023年12月期	2024年12月期	増減	増減率(%)
売上高	23,760	25,215	1,454	6.1
売上総利益	5,224	6,167	942	18.0
販管費	4,183	4,395	211	5.1
営業利益	1,041	1,772	730	70.2
経常利益	1,159	1,921	762	65.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	793	1,350	556	70.1
自己資本当期純利益率(%)	5.3	8.2	2.9	—
総資産経常利益率(%)	4.1	6.6	2.5	—
売上高営業利益率(%)	4.4	7.0	2.6	—

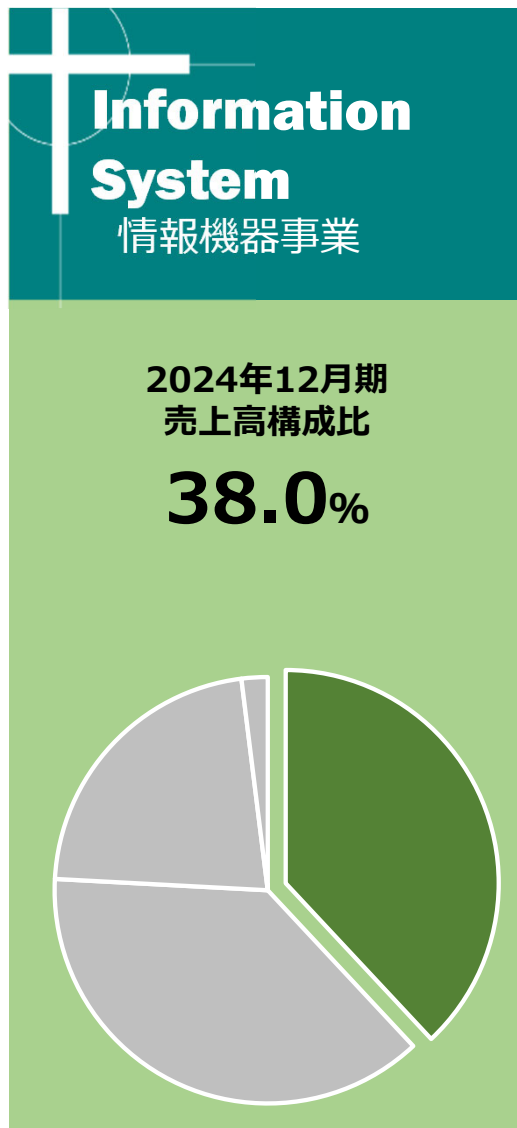
(官需比率)

47%

49%

セグメント別の状況 ①情報機器事業

SEIWA



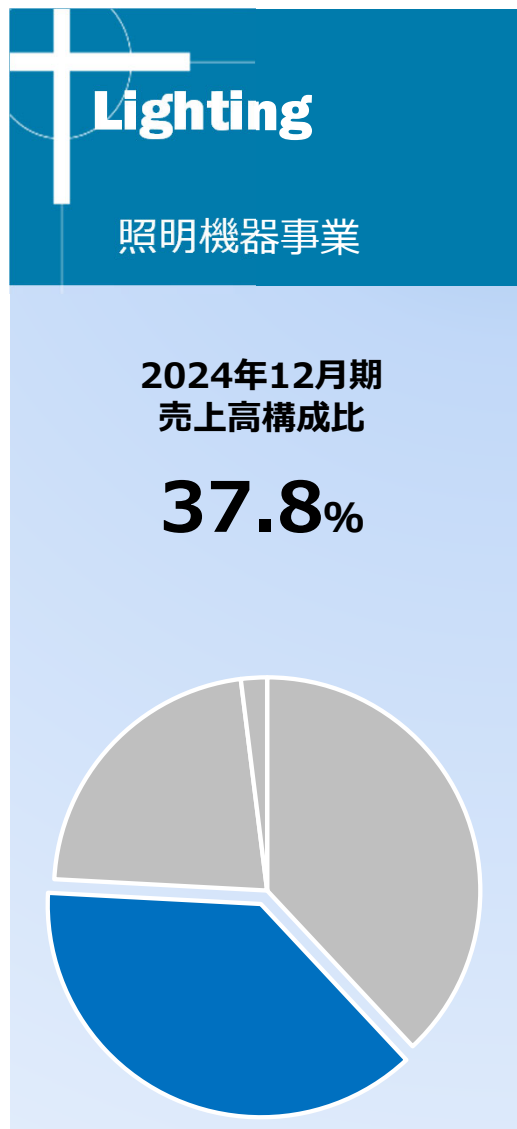
(単位：百万円)

	2023年12月期	2024年12月期	増減	増減率(%)
売上高	9,128	9,590	462	5.1
セグメント利益	957	1,365	408	42.7
受注高	13,276	10,478	△ 2,797	△ 21.1
受注残高	11,650	12,539	888	7.6

- (売上高) 高速道路向けは増加
一般道路向けは減少
- (利益) 収益性の改善による増益
- (受注) 期中受注高は高速道向け、一般道路向けともに減少
前期に引き続き受注残高は高水準

セグメント別の状況 ②照明機器事業

SEIWA



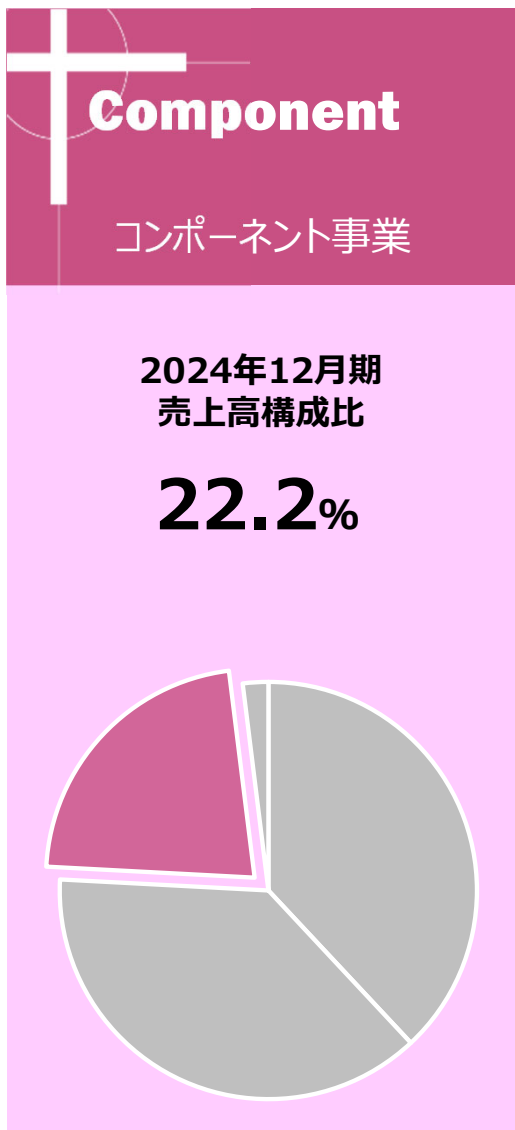
(単位：百万円)

	2023年12月期	2024年12月期	増減	増減率(%)
売上高	8,653	9,533	880	10.2
セグメント利益	1,375	1,823	447	32.6
受注高	9,211	9,580	368	4.0
受注残高	2,865	2,861	△ 4	△ 0.2

- (売上高) 民間設備関連の産業用照明器具は増加
公共設備関連の道路・トンネル照明器具は増加
- (利益) 増収による増益
- (受注) 産業用照明器具の期中受注高は前年並み
道路・トンネル照明器具の期中受注高は増加
受注残高は前年並み

セグメント別の状況 ③コンポーネント事業

SEIWA



(単位：百万円)

	2023年12月期	2024年12月期	増減	増減率(%)
売上高	5,481	5,592	111	2.0
セグメント利益	389	348	△ 41	△ 10.6
受注高	4,940	5,649	708	14.3
受注残高	437	427	△ 9	△ 2.1

- (売上高) 産業用配線保護機材は減少、配管保護機材は増加
電磁波環境対策部品は顧客の在庫調整の影響を受け減少
- (利益) 電磁波環境対策部品の減収にともなう減益
- (受注) 産業用配線保護機材、電磁波環境対策部品の期中受注高は増加
受注残高は前年並みだが、コロナ前に比べると高水準

(単位：百万円)

	2023年12月期 期末	2024年12月期 期末	増減
資産	27,939	30,378	2,439
流動資産	19,190	20,914	1,723
現金及び預金、受取手形、売掛金及び契約資産	12,820	14,031	1,210
固定資産	8,748	9,463	715
負債	12,292	13,107	815
流動負債	10,581	10,370	△ 211
固定負債	1,710	2,737	1,027
長期借入金	692	1,538	845
純資産	15,647	17,270	1,623
利益剰余金	5,745	6,858	1,113
総資産	27,939	30,378	2,439
<自己資本比率>	55.9%	56.8%	0.9PT

主な増減理由

- (資産) 増加：現金及び預金、受取手形、売掛金及び契約資産の増加
- (負債) 増加：長期借入金の増加
- (純資産) 増加：利益剰余金の増加

- 営業キャッシュ・フロー 税金等調整前当期純利益の増加により9億81百万円の獲得
- 投資キャッシュ・フロー 有形固定資産の取得により2億3百万円の使用
- 財務キャッシュ・フロー 長期借入れによる収入により98百万円の獲得

(単位：百万円)

	2023年12月期	2024年12月期	増減
営業キャッシュ・フロー	529	981	451
税金等調整前当期純利益	1,161	1,976	815
投資キャッシュ・フロー	△ 364	△ 203	161
有形固定資産の取得による支出	△ 225	△ 507	△ 282
財務キャッシュ・フロー	△ 989	98	1,088
長期借入れによる収入	—	1,450	1,450
現金及び現金同等物 期中増減額	△ 769	1,022	1,791
現金及び現金同等物 期末残高	2,587	3,609	1,022

2025年12月期業績見通し

SEIWA

- 売上高 260億円
- 利益 営業利益 18億円 経常利益 18億50百万円
親会社株主に帰属する当期純利益 12億45百万円

(単位：百万円)

	2024年12月期	2025年12月期 予想	増減	増減率(%)
売上高	25,215	26,000	784	3.1
情報機器	9,590	9,200	△ 390	△ 4.1
照明機器	9,533	10,200	666	7.0
コンポーネント	5,592	6,200	607	10.9
その他	497	400	△ 97	△ 19.7
営業利益	1,772	1,800	27	1.6
経常利益	1,921	1,850	△ 71	△ 3.7
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,350	1,245	△ 105	△ 7.8

2025年12月期業績見通し

SEIWA

公共設備関連：防災・減災、国土強靱化によりインフラ整備などの公共事業の継続、政府のカーボンニュートラル施策を背景とした照明器具のLED化促進を予想

民間設備関連：2027年蛍光灯製造禁止を背景に、国内の設備投資において、LED照明器具の需要が堅調に推移すると予想

事業別の見通しと方針



見通し：国土強靱化やインフラ整備のための公共事業の継続

方針：期初の受注残高に加えて更なる受注の確保

製販連携による確実に効率的な生産と品質の確保

◆公共設備関連◆

見通し：政府のカーボンニュートラル施策を背景に照明器具のLED化が促進

方針：LEDトンネル照明器具の新製品を中心とした受注の確保

◆民間設備関連◆

見通し：2027年蛍光灯製造禁止を背景にLED照明器具の需要が堅調に推移

方針：LED照明器具の拡販と製品ラインアップの拡充で市場のシェアを拡大

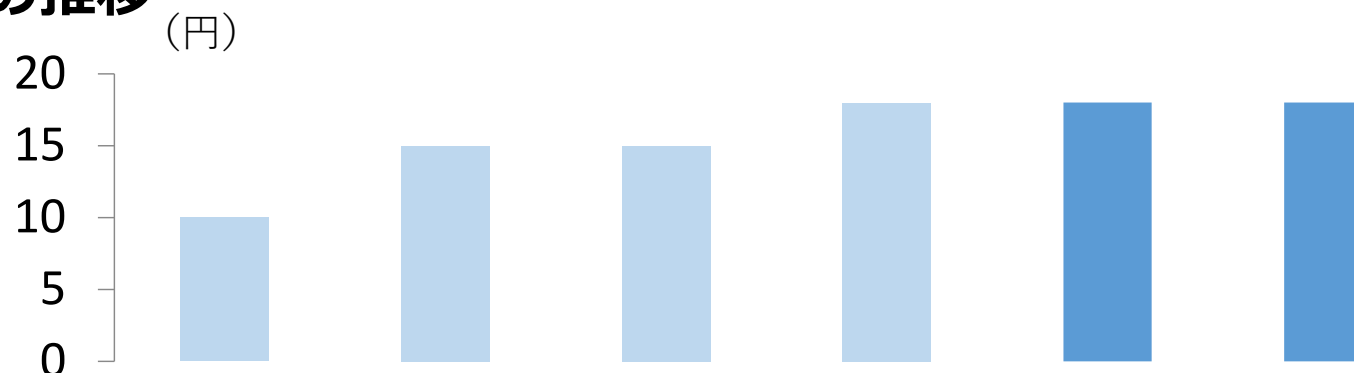


見通し：国内の設備投資が堅調に推移

方針：新製品開発と電波暗室を活用したソリューション営業活動による市場の拡大
および新市場の開拓

※全事業においてコスト削減と生産性の向上による収益性の改善を図っていく

■ 1株当たり配当の推移



決算年月	20/12	21/12	22/12	23/12	24/12	25/12(予)
1株当たり配当額 (円)	10	15	15	18	18	18
(うち1株当たり中間配当額)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)

■ 配当方針

株主に対する安定配当の維持と将来の事業展開のための内部留保の充実を考慮して、毎事業年度における業績と財務状況等を総合的に勘案して決定する

■ 当期の配当について

上記方針に基づき、期末配当金を1株当たり18円とする

星和電機株式会社

TEL: 0774-55-8181

FAX: 0774-58-2034

E-mail: info@seiwa.co.jp

<https://www.seiwa.co.jp>

当資料には、2025年2月12日時点の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。世界経済・競合状況・為替変動等に関するリスクや不確定要素により、実際の業績が記載の予測と異なる可能性があります。

◆当資料の計算方法について◆

数値は百万円単位で表示し、百万円未満を切り捨て
%（パーセント）で表示する場合は、小数第1位未満を四捨五入
増減額および増減率等は、円単位で算出しております。